

2023年5月22日

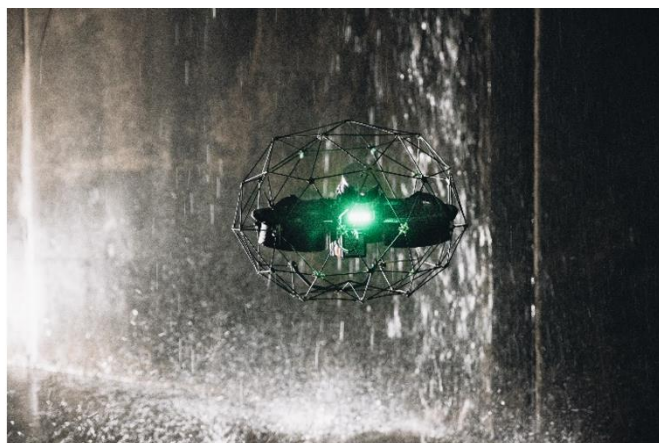
報道関係 各位

ブルーイノベーション株式会社

ドローン点検業務をさらに効率化・高度化。
九州電力が屋内点検用球体ドローン「ELIOS 3」を正式導入
自社で培った点検・課題解決ノウハウを全国へ(導入事例記事公開)

ブルーイノベーション株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:熊田 貴之、以下 ブルーイノベーション)は、九州電力株式会社(以下、九州電力)に屋内点検用球体ドローン ELIOS シリーズの最新モデル「ELIOS 3」を正式に導入いただいたことをお知らせします。

導入事例記事: <https://www.blue-i.co.jp/cases/kyuden/index.html>



■導入の背景

九州電力では、2019年から、火力発電所のボイラー点検・煙突内部点検・橋梁点検などに屋内点検用球体ドローン「ELIOS シリーズ」を活用し、社内での業務効率化を進めています。さらに、社外のお客様に対しても、ELIOS シリーズを活用した煙突内部点検や橋梁点検、ダクト内部点検や水路点検など様々なインフラ設備点検を実施するなど、数多くの実績をあげています。

このように様々な点検現場で活用されている ELIOS シリーズですが、近年、撮影映像による点検のスクリーニング作業に加え、撮影データを元とした修繕箇所の特定や点検対象設備のデジタルデータ化のニーズが高まっており、九州電力では点検業務のさらなる効率化・高度化を目的に、ELIOS シリーズの最新モデル「ELIOS 3」を正式に導入いただきました。

■ELIOS 3 による取得データ例



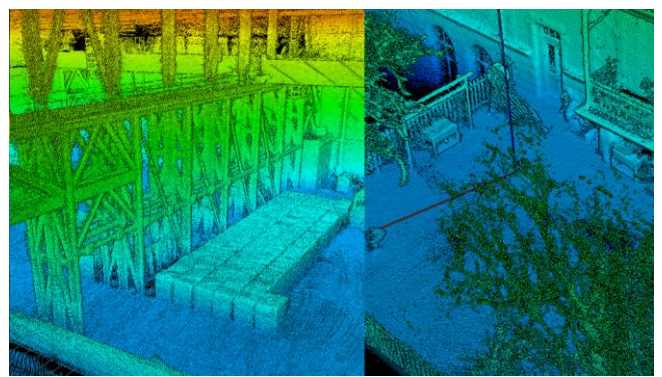
ボイラー内部のような暗く粉塵の多い環境でも鮮明な映像を取得可能



橋梁桁内部及び桁下などの暗い場所でも十分な照度が確保可能



リアルタイムで飛行位置の特定が可能



点群データを取得・3Dモデル化

【ELIOS 3ご紹介ページ <https://www.blue-i.co.jp/elios3/>】

■九州電力株式会社 ご担当者様のコメント

ELIOS 3 のデモ飛行を体験し、LiDAR による点群データ取得やリアルタイムな飛行軌跡の作成、さらにセンサーにより飛行安定性が格段に良くなったことを実感し導入を決定しました。ELIOS 2 と比較し、点検に係る時間は約半分になりました。

今後、九州発のドローンチームとブルーイノベーションがタッグを組み、ELIOS 3 での点検業務の効率化・高度化を図るとともに、全国のお客様が求めるニーズやご要望にお応えできるよう、点検ソリューションを共に提供していきたいと考えています。

(九州電力株式会社 テクニカルソリューション統括本部 情報通信本部 ドローン事業グループ 主任 板木 繁樹 氏)



■九州電力株式会社について

九州電力は、電力インフラで培った安心・安全の技術と豊富な実績をもとに、「九電ドローンサービス」を展開しています。動画・静止画の空撮やレーザー測量、360度パノラマVRコンテンツの制作、農薬散布サービス、水中ドローンによる水中設備の点検などを提供しています。

■ELIOS 3 の特長

プラントやインフラ施設、工場や上下水道などの屋内点検向け球体ドローン ELIOS シリーズの最新モデルである「ELIOS 3」は、世界初の 3D マッピング用 LiDAR センサーを搭載。点検・施設情報をリアルタイムで 3D データ化し、位置特定が可能です。また、最新の SLAM 技術により操作性・安定性も大幅に向上し、操縦者の負担軽減と飛行時間の短縮を実現しています。



■会社概要

ブルーイノベーション株式会社(東京都文京区)

1999年6月設立。複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォームである Blue Earth Platform(BEP)を軸に、以下ソリューションを開発・提供しています。

<http://www.blue-i.co.jp/>

- ・点検ソリューション(プラント・工場・公共インフラなどのスマート点検、3Dモデル化など)
- ・物流ソリューション(倉庫内在庫管理、物流など)
- ・オフィスソリューション(警備・防犯、監視、清掃など)
- ・教育ソリューション(社内人材育成、子ども向けプログラミング教育など)

■本リリースに関する問い合わせ先

ブルーイノベーション株式会社 PR マーケティング部

TEL:03-6801-8781 E-mail:press@blue-i.co.jp

以上